

選択・判断の手掛かりとなる概念や理論及び倫理、政治、経済などに関わる現代の諸課題について理解するとともに、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

現代の諸課題について、事実を基に概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、解決に向けて公正に判断したりする力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。

よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、人間としての在り方生き方についての自覚や、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。	よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や、公共的な空間に生き国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	【知識・技能】 自らを成長させる人間としての在り方生き方について理解する。また、人間が相互に尊重される存在であること、対話を通じて互いに高めあうことのできる存在であること、伝統や文化等に触れて自他の価値観を尊重することができる存在であることについて理解する。 【思考・判断・表現】 社会に参画する人間とは、孤立して生きるのではなく、様々な集団の一員として生き、他者との協働により当事者として国家・社会などの公共的な空間を作る存在であることについて多面的・多角的に考察し、表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】 青年期の特徴と自己形成の課題、個人・社会・伝統と文化の三つの視点から捉えた人間のあり方について、自分自身の課題としても捉え、主体的に追究する。	公共的な空間を作る私たち (1) 現代社会に生きる青年 (2) 社会的な関係のなかで生きる人間	【知識・技能】 自らを成長させる人間としての在り方生き方について理解している。また、人間が相互に尊重される存在であること、対話を通じて互いに高めあうことのできる存在であること、伝統や文化等に触れて自他の価値観を尊重することができる存在であることについて理解している。 【思考・判断・表現】 社会に参画する人間とは、孤立して生きるのではなく、様々な集団の一員として生き、他者との協働により当事者として国家・社会などの公共的な空間を作る存在であることについて多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 青年期の特徴と自己形成の課題、個人・社会・伝統と文化の三つの視点から捉えた人間のあり方について、自分自身の課題としても捉え、主体的に追究している。	○	○	○	5
	【知識・技能】 選択・判断の手掛かりとして、行為の結果である個人や社会全体の幸福を重視する考え方や、行為の動機となる公正などの義務を重視する考え方などについて理解する。また各人の意見や利害を公平・公正に調整することなどを通して、人間の尊厳と平等、協働の利益と社会の安定性の確保を共に図ることが、公共的な空間を作る上で必要であることについて理解する。 【主体的に学習に取り組む態度】 物事を判断し選択する際の手掛かりとなる功利主義や義務論などの考え方について、自分自身の考え方を振り返り、主体的に学習する。	公共的な空間における人間としての在り方生き方	【知識・技能】 選択・判断の手掛かりとして、行為の結果である個人や社会全体の幸福を重視する考え方や、行為の動機となる公正などの義務を重視する考え方などについて理解している。また各人の意見や利害を公平・公正に調整することなどを通して、人間の尊厳と平等、協働の利益と社会の安定性の確保を共に図ることが、公共的な空間を作る上で必要であることについて理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】 物事を判断し選択する際の手掛かりとなる功利主義や義務論などの考え方について、自分自身の考え方を振り返り、主体的に学習している。	○		○	2
		中間考査	中間考査				
	【知識・技能】 人間の尊厳と平等、個人の尊重、民主主義、法の支配、自由・権利と責任・義務など、公共的な空間における基本的原理について理解する。 【思考・判断・表現】 公共的な空間における基本的原理について、思考実験など概念的な枠組みを用いて考察する活動を通して、個人と社会との関わりにおいて多面的・多角的に考察し、表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】 人間の尊厳と平等、個人の尊重、民主主義、法の支配、自由・権利と責任・義務など、公共的な空間における基本的原理の意義とそれらを実現する上での課題について、主体的に追究する。	公共的な空間における基本的原理	【知識・技能】 人間の尊厳と平等、個人の尊重、民主主義、法の支配、自由・権利と責任・義務など、公共的な空間における基本的原理について理解している。 【思考・判断・表現】 公共的な空間における基本的原理について、思考実験など概念的な枠組みを用いて考察する活動を通して、個人と社会との関わりにおいて多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 人間の尊厳と平等、個人の尊重、民主主義、法の支配、自由・権利と責任・義務など、公共的な空間における基本的原理の意義とそれらを実現する上での課題について、主体的に追究している。	○	○	○	5

【知識・技能】 政治参加と公正な世論の形成、地方自治、国家主権などに関わる現実社会の事柄や課題を基に、よりよい社会は、憲法の下、個人が議論に参加し、意見や利害の対立状況を調整して合意を形成することなどを通して築かれるものであることについて理解する。 【思考・判断・表現】 政治参加と公正な世論の形成、地方自治、国家主権などに関わる現実社会の事柄や課題について、社会参画と合意形成を視野に入れながら、解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、根拠を持って表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】 政治参加と公正な世論の形成、地方自治、国家主権などに関わる現実社会の事柄や課題について、よりよい社会の実現を視野に、政治参加が可能になる成人としての自身の在り方生き方を念頭に、主体的に解決しようとする。	民主主義と私たち	【知識・技能】 政治参加と公正な世論の形成、地方自治、国家主権などに関わる現実社会の事柄や課題を基に、よりよい社会は、憲法の下、個人が議論に参加し、意見や利害の対立状況を調整して合意を形成することなどを通して築かれるものであることについて理解している。 【思考・判断・表現】 政治参加と公正な世論の形成、地方自治、国家主権などに関わる現実社会の事柄や課題について、社会参画と合意形成を視野に入れながら、解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、根拠を持って表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 政治参加と公正な世論の形成、地方自治、国家主権などに関わる現実社会の事柄や課題について、よりよい社会の実現を視野に、政治参加が可能になる成人としての自身の在り方生き方を念頭に、主体的に解決しようとしている。	○	○	○	8
	期末考查	期末考查				

2 学 期	【知識・技能】 法や規範の意義及び役割、多様な契約及び消費者の権利と責任、司法参加の意義などに関わる現実社会の事柄や課題を基に、憲法の下、適正な手続きに則り、法や規範に基づいて各人の意見や利害を公平・公正に調整し、個人や社会の紛争を調停、解決することなどを通して、権利や自由が保障、実現され、社会の秩序が形成、維持されていくことについて理解する。 【主体的に学習に取り組む態度】 法や規範の意義及び役割、多様な契約及び消費者の権利と責任、司法参加の意義などについて、自身の生活への影響を踏まえながら、主体的に学習に取り組もうとする。	法の働きと私たち	【知識・技能】 法や規範の意義及び役割、多様な契約及び消費者の権利と責任、司法参加の意義などに関わる現実社会の事柄や課題を基に、憲法の下、適正な手続きに則り、法や規範に基づいて各人の意見や利害を公平・公正に調整し、個人や社会の紛争を調停、解決することなどを通して、権利や自由が保障、実現され、社会の秩序が形成、維持されていくことについて理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】 法や規範の意義及び役割、多様な契約及び消費者の権利と責任、司法参加の意義などについて、自身の生活への影響を踏まえながら、主体的に学習に取り組もうとしている。	○		○	10
		中間考査	中間考査				
	【知識・技能】 市場経済の機能と限界、金融の働き、財政及び租税の役割、少子高齢社会における社会保障の充実・安定化などに関わる現実社会の事柄や課題を基に、公正かつ自由な経済活動を行うことを通して資源の効率的な配分が図られること、市場経済システムを機能させたり国民福祉の向上に寄与したりする役割を政府などが担っていること及びより活発な経済活動と個人の尊重を共に成り立たせることが必要であることについて理解する。 【思考・判断・表現】 市場経済の機能と限界、金融の働き、財政及び租税の役割、少子高齢社会における社会保障の充実・安定化などに関わる現実社会の事柄や課題について、合意形成を視野に入れながら、解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】 市場経済の機能と限界、金融の働き、財政及び租税の役割、少子高齢社会における社会保障の充実・安定化などに関わる現実社会の事柄や課題、よりよい社会の実現を視野に、自身の就職後の姿を想像しながら主体的に解決しようとする。	経済社会で生きる私たち	【知識・技能】 市場経済の機能と限界、金融の働き、財政及び租税の役割、少子高齢社会における社会保障の充実・安定化などに関わる現実社会の事柄や課題を基に、公正かつ自由な経済活動を行うことを通して資源の効率的な配分が図られること、市場経済システムを機能させたり国民福祉の向上に寄与したりする役割を政府などが担っていること及びより活発な経済活動と個人の尊重を共に成り立たせることが必要であることについて理解している。 【思考・判断・表現】 市場経済の機能と限界、金融の働き、財政及び租税の役割、少子高齢社会における社会保障の充実・安定化などに関わる現実社会の事柄や課題について、合意形成を視野に入れながら、解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 市場経済の機能と限界、金融の働き、財政及び租税の役割、少子高齢社会における社会保障の充実・安定化などに関わる現実社会の事柄や課題、よりよい社会の実現を視野に、自身の就職後の姿を想像しながら主体的に解決しようとしている。	○	○	○	12
	【知識・技能】 職業選択、雇用と労働問題などに関わる現実社会の事柄や課題を基に、公正かつ自由な経済活動を行うことを通して資源の効率的な配分が図られること、市場経済システムを機能させたり国民福祉の向上に寄与したりする役割を政府などが担っていること及びより活発な経済活動と個人の尊重を共に成り立たせることが必要であることについて理解する。 【思考・判断・表現】 多様化するキャリア選択とキャリア形成の課題や、労働者の権利、労働環境の変化及び現代の労働問題など、職業選択、雇用と労働問題などに関わる現実社会の事柄や課題について、社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】 多様化するキャリア選択とキャリア形成の課題や、労働者の権利、労働環境の変化及び現代の労働問題など、職業選択、雇用と労働問題などに関わる現実社会の事柄や課題について、よりよい社会の実現を視野に、自身の就職後の姿を想像しながら主体的に解決しようとする。	私たちの職業生活	【知識・技能】 職業選択、雇用と労働問題などに関わる現実社会の事柄や課題を基に、公正かつ自由な経済活動を行うことを通して資源の効率的な配分が図られること、市場経済システムを機能させたり国民福祉の向上に寄与したりする役割を政府などが担っていること及びより活発な経済活動と個人の尊重を共に成り立たせることが必要であることについて理解している。 【思考・判断・表現】 多様化するキャリア選択とキャリア形成の課題や、労働者の権利、労働環境の変化及び現代の労働問題など、職業選択、雇用と労働問題などに関わる現実社会の事柄や課題について、社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 多様化するキャリア選択とキャリア形成の課題や、労働者の権利、労働環境の変化及び現代の労働問題など、職業選択、雇用と労働問題などに関わる現実社会の事柄や課題について、よりよい社会の実現を視野に、自身の就職後の姿を想像しながら主体的に解決しようとしている。	○	○	○	7
		期末考査	期末考査				

3 学 期	【知識・技能】 領土、我が国の安全保障と防衛、国際貢献を含む国際社会における我が国の役割などに関わる現実社会の事柄や課題を基に、よりよい社会は、国際法の下、各国や各国の市民が議論に参加し、意見や利害の対立状況を調整して合意を形成することなどを通して築かれるものであることについて理解する。また、経済のグローバル化と相互依存関係の深まりなどに関わる現実社会の事柄や課題を基に、公正かつ自由な国際経済体制を通して資源の効率的な配分が図られること、国際市場経済システムを機能させたり世界各国の福祉ならびに人権問題の解決に寄与したりする役割を国際機関が担っていること及びより活発な経済活動と各国の尊重を共に成り立たせることが必要であることについて理解する。 【思考・判断・表現】 国際社会の法制度や、国際社会における我が国及び国際機関の役割、経済のグローバル化と相互依存関係の深まりに伴う現代の諸課題など法・政治・経済の側面を関連させ、国際社会の課題について地球市民としての参画を視野に入れながら、解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】 公共的な空間としての国際社会を形成	国際社会のなかで生きる私たち	【知識・技能】 領土、我が国の安全保障と防衛、国際貢献を含む国際社会における我が国の役割などに関わる現実社会の事柄や課題を基に、よりよい社会は、国際法の下、各国や各国の市民が議論に参加し、意見や利害の対立状況を調整して合意を形成することなどを通して築かれるものであることについて理解している。また、経済のグローバル化と相互依存関係の深まりなどに関わる現実社会の事柄や課題を基に、公正かつ自由な国際経済体制を通して資源の効率的な配分が図られること、国際市場経済システムを機能させたり世界各国の福祉ならびに人権問題の解決に寄与したりする役割を国際機関が担っていること及びより活発な経済活動と各国の尊重を共に成り立たせることが必要であることについて理解している。 【思考・判断・表現】 国際社会の法制度や、国際社会における我が国及び国際機関の役割、経済のグローバル化と相互依存関係の深まりに伴う現代の諸課題など法・政治・経済の側面を関連させ、国際社会の課題について地球市民としての参画を視野に入れながら、解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 公共的な空間としての国際社会を形成する地球市民として、よりよい社会の実現を視野に、国際社会における諸課題について主体的に解決しようとしている。	○	○	○	14
	【思考・判断・表現】 地域の創造、よりよい国家・社会の構築及び平和で安定した国際社会の形成へ主体的に参画し、共に生きる社会を築くという観点から課題を見いだし、その課題の解決に向けて事実を基に協働して考察、構想し、妥当性や効果、実現可能性などを指標にして、論拠を基に自分の考えを説明、論述する。 【主体的に学習に取り組む態度】 持続可能な社会について、よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする。	持続可能な社会づくりに参画するため	【思考・判断・表現】 地域の創造、よりよい国家・社会の構築及び平和で安定した国際社会の形成へ主体的に参画し、共に生きる社会を築くという観点から課題を見いだし、その課題の解決に向けて事実を基に協働して考察、構想し、妥当性や効果、実現可能性などを指標にして、論拠を基に自分の考えを説明、論述している。 【主体的に学習に取り組む態度】 持続可能な社会について、よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。		○	○	7
	学年末考査	学年末考査	学年末考査				
							合計
							70